

平成 31 年 4 月 5 日

レンダリング処理の速度向上とコスト削減に貢献する“クラウドレンダリングサービス”の
テスト版ユーザーの募集を開始しました

株式会社 A.L.I. Technologies

株式会社 A.L.I. Technologies (本社: 東京都港区、代表取締役: 小松周平/片野大輔、以下「A.L.I.」) は、“クラウドレンダリングサービス”のテスト版ユーザーの募集を開始いたしましたので、その旨、お知らせいたします。

“クラウドレンダリングサービス”は、これまでユーザーにとってワークステーションへの投資やメンテナンスコストなど課題が多かったレンダリングを、弊社の持つレンダリングパワープール上で高速かつ安価に実行することを可能にする画期的なサービスです。

すでに、複数の映像、アニメ、ゲームなどの制作会社からお問合せをいただいておりますが、今般、広くテスト版ユーザーを募集するものとなります。

●“クラウドレンダリングサービス”の概要

- ・ レンダリング処理を、弊社独自開発のアルゴリズム「A.L.I. PlantHarv」を用い、弊社の持つレンダリングパワープールにて分散処理することで高速かつ安価に行うことが可能。
- ・ クラウド型サービスのため、GPU への初期投資が不要。
- ・ 様々な 3D モデリングソフトに対応 (レンダリングソフトは、AMD 社 RADEON Prorender)

※詳細は、下記のプレスリリースをご覧ください。

< 関連リリース >

ブロックチェーンを導入した 3D レンダリング用コンピューティングパワーレンディングサービスを
AMD 社と共同開発

<https://ali.jp/2019/01/07/848/>

A.L.I. Collaborates with AMD to Develop Cloud 3D Rendering Service with Blockchain-Based
Payment System

<https://ali.jp/2019/02/01/953/>

●テスト版の料金形態について

- ・ テスト版料金については、利用データ量や形態に応じて、個別でご協議させていただきますので、お問合せください。

●今後について

- ・ テストローンチでのお客様のフィードバックや反響を踏まえて、今秋よりプロダクト版をリリース予定となります。

●お問合せ先

テストサービスに関するお問い合わせは、下記リンクにてフォームに入力をお願いいたします。

https://share.hsforms.com/1a_C2P7XjQiGmLrMyHxwrw38qdw

<A.L.I.の概要>

A.L.I.は、世界初の実用型ホバーバイクの販売を2020年に目指すエアーモビリティ事業、ブロックチェーン技術を活用し演算力を貸し出すクラウドサービスのコンピューティングパワープール事業、ドローン関連商品の開発事業、技術コンサルティング事業などを展開しています。

A.L.I.は、今後も、既存の発想に捉われず、ドローン、ブロックチェーン、AI等のテクノロジーを活用したプロダクトを開発し、イノベーションを起こし続けてまいります。

〔お問い合わせ先〕 E-mail: info@ali.jp (広報部)

GPU分散処理による クラウドレンダリング

高速、安価。

- レンダリングが遅くて困っている
- レンダリングが高くて困っている
- 従量課金でレンダリングしたい

CG制作に携わる全ての方
映画 アニメ ゲーム

A.L.I.のクラウドレンダリングサービスをご検討ください!

AMD × A.L.I. Technologies

#209172028

A.L.I.クラウドレンダリングサービス概要

- レンダリングファイルをPCからドラッグ&ドロップ。
- 分散処理が始まります。
- レンダリングデータが完成します。

他社のサービスより速くて安い

従量課金制

自社サーバー不要

A.L.I.クラウドレンダリングサービスの強み

The diagram illustrates the service architecture. At the top, 'ハードウェア' (Hardware) includes '外部GPU提供者' (External GPU providers) and 'A.L.I. GPU'. Below this is '分散処理アルゴリズム' (Distributed processing algorithm) with 'A.L.I. PlantHarv'. The next layer is 'レンダリングソフト' (Rendering software) with 'AMD RADEON ProRender'. Below that is '3Dモデリングソフト' (3D modeling software) including '3DsMax', 'MAYA', and 'Blender'. At the bottom are 'エンドユーザー' (End users). Arrows indicate the flow of data and processing from hardware and software through the algorithm to the rendering and modeling stages, and finally to the users.

今まで 処理に時間がかかり、セットアップも工数がかかる。また、分散処理できるGPU枚数は80枚程度が限界。

本サービス 空きGPUが自ら処理を行うため**高速な処理**が可能。**GPU数には制限なし。**